



むつごろ

ポッカリ、
熱気球



11

1985.12

佐賀の空に世界のバルーン
11月21日から1週間、佐賀平野で
繰り広げられた'85佐賀インターナ
ショナルバルーンフェスタ・第2
回熱気球日本選手権。10カ国、47
機。ポッカリ、ポッカリ青空慢歩。

佐賀県の観光と物産展

福岡市で開催



にぎわう「物産と観光展」

150人出席し、盛会に

全国どこを見回しても「ムラおこし」運動が盛んです。ご存知のように、火つけ役は大部分の一村一品運動。だから全国でも九州が最も熱心。佐賀県も例外ではありません。ことしの秋は佐賀県内のいろいろな物産、名産が東京、福岡に大々的に売り

込まれました。十月二日から六日間にわたって福岡玉屋七階催し場で開かれた「佐賀県の物産と観光展」。とても盛況でした。これは佐賀県が八月の東京展（西友大泉店）に次ぐ第二弾として企画、開催したもので、広いフロアの半分を借り切って、さまざまな佐賀の味や民芸品を福岡市民に披露しました。

初日は香月知事はじめ大塚金久・福岡県副知事らがテープカット。会場内には佐賀県内の十九市町村から七十業者が、郷土の特産品をズラリ並べて大売り出し。脊振村の刺し身こんにや



「県観光の夕べ」も盛会

東京で売上が好調

佐賀県観光課は十一月初めに東京・新宿の小田急百貨店で開かれた「全九州の物産と観光展」の売上高をまとめましたが、総売上高は過去最高の七千二百万円、佐賀は長崎、福岡に次いで三番目の九百三十万円。対前年比の伸び率は五・七％増と佐賀県がトップでした。



福岡トヨタ自動車株式会社

代表取締役社長 金子 宜嗣
代表取締役副社長 中村 武弘
本社 福岡市中央区渡辺通4丁目9番25号
TEL 代表 761-3331



県議会議長のいすに座られて早くも半年間を経過したわけですが、遅ればせながらおめでとうございます。さぞかし、お忙しい毎日でしょうね。

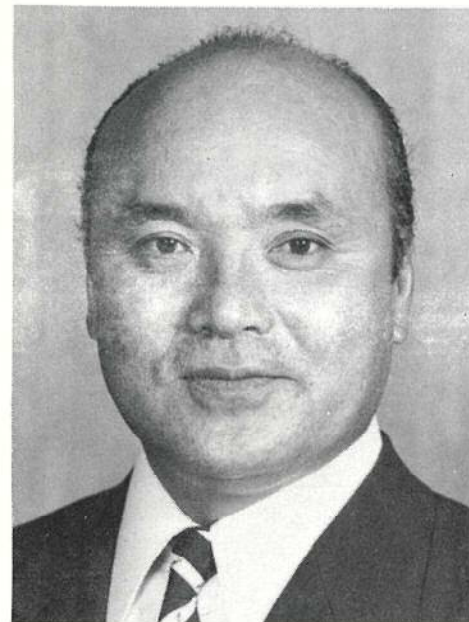
田中 そう、お陰さまで本当に忙しくなりました。一番変化しましたが、来客者の増加です。とにかく昼食もゆつくり取る暇がないくらいですから。

――まず、天神の生まれ育ちの議長が、どうして福岡市佐賀県人会の会員となっていただけ

略歴

昭和八年六月二十
六日、福岡市天神
生まれ。三十二年、明治大学卒。
司法書士事務所勤務後、故中村
寅太代議士（元運輸大臣）秘書。
四十六年四月、福岡県議会議員
初当選以来、現在四期目。議会
運営委員会理事長三期。六十年
五月三十一日、第三十九代県議
会議長に選任。昭和五十四年、
自民党福岡県連総務会長。自治
功労表彰。光子夫人と一男一女
西区豊浜一丁目一四一八

福岡県議会議長 田中 久也氏



のかについてうかがいます。
田中 そうですね。実は女房の里が佐賀市でしてね。義父は県庁勤めだったし、義母の里は富士町の古湯です。ここには叔父の家族もおります。だから佐賀に足を運ぶ機会もあります。そんなわけで県人会に仲間入りさせてもらいました。佐賀県人会は、家族が佐賀県に関係があれば加入させていただけることになっていると聞いており、それはとてもいいことだと思いま

―そうでしたか。ではせっかくですから、奥さまとのなれそめを聞かせていただけませんか。
田中 （広く、丸いおでこをなでながら）えっ、そんなことも聞かれますか。私は若いころ叔父の経営する司法書士事務所

だったのでしよう、そしてそのチャンスは。
田中 司法書士事務所には、この、参議院議員の故安部清美先生の後援会青年部の世話をしていただいたのが縁で、衆院選ではいろんな候補を応援に行きました。たまたま私は、故中村寅太代議士（元運輸大臣）の陣営に入っ

たのをきっかけに、福岡市青年部後援会づくりを手伝われまして、どうしたはずみか私がその会長になってしまったんです。そんなこんなで、ついには中村代議士の秘書になって。

――県議選に立候補されたのは中村代議士の勧めがあったのですか。
田中 いえ、そうじゃないんです。四十六年当時、三苦議長が退かれることになり、その後継が私に回ってきましてね。

――議長選出は全員一致で決まったそうですね。
田中 私は党派にこだわらな

せんし、だれとお付き合いをして、議論も戦わせます。共産党も候補を立てずに、白紙投票で賛成して下さったくらいです。――五十二歳の若さで議長となれば、いずれば国政へ。

田中 そのような巡り合わせになれば、その時に考えたいと思います。

――活躍を期待いたします。



昭和自動車株式会社

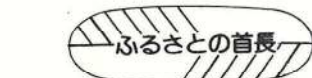
代表取締役会長 金子 勝商 本社/唐津市千代田町2565-5
TEL (09557)4-1111
代表取締役社長 金子 宜嗣 福岡営業所/福岡市東区東浜1-8-8
TEL (0 92)641-6381

町長になって一年九カ月。大石前町政で助役二期を務め、それより前は総務、住民課長など歴任している。基山町政を知り尽くしている。当面する課題について。

「鳥栖・久留米テクノポリスでいかに基山を活性化させるか。鳥栖北部丘陵開発構想がわが町にとっては中核をなすもので、対象は二十分、公園整備など。ほかに構想の飛び地として三十分の産業用地開発計画がある。来年から着手し、企業誘致まですべて七十五年に完了させたい」

福岡に最も近い町という特性を生かした事業もある。「北東地区に大手不動産が、千五百戸、

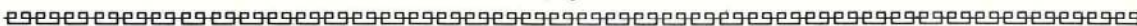
テクノポリスで町に活力とゆとりを



基山町 町長
天本種美さん

六千人の住宅開発を進めている。町の将来は「活力とゆとりある生活都市」であり、現人口一万三千四百人を十年後には二万人以上にしたい。輸入人口のウエイトが大きい町なので、特に新田住民の調和を図っていききたい。開発優先でうろたえていたことのないよう気を配っていききたい」と、新しい町づくりに意欲十分。五十六歳。

佐賀県人会にひとこと 福岡市はお隣りさんです。わが町はツツジの大興善寺や草スキーなど観光名所にも恵まれて住み良く、福岡のベッタタウンでもあるので、どうぞ町民になって下さい。歓迎します。



私のふるさととは、藤津郡七浦村（現在は鹿島市）である。仕事で月のうちに一、二回は鹿島へ行くのだが、暇を見つけては生まれ育った七浦へ足を運ぶ。それにしても大変な変わりようである。私は戦後間もなく小学校に入ったが、当時は村治いの国道が、ほとんど海に面しており、有明海が満潮の時には、国道から海に飛び込んで泳いだものだった。

それがどうだ。今では当時の位置からすると、一、二、三も沖の方へ海が押しやられている。あのころ、「押し板」をこいで、アゲマキやムツゴロウを採ったあたりも陸地である。多感な少年のころ、寝そべって将来を模索したスキの密集したあたりは、跡形もなく、広い田園に変わっている。そして山手は、ミカンの黄色が際限なく続き、海岸線には、いたるところにノリ網が干してある。

ところで、このミカンとノリがもたらした功績は、計り知れないものがある。家々は新しく、かつ、大きくなった。ほとんどの家には作業車と乗用車とが置いてある。とても当時の生活風景を記憶している者にとっては、考えられないことである。これほどまでにサマ変わりしたふるさと。だからこそ、ふとしたところに昔のままのたたずまいを見つけたときには、まるで子供のようには胸がときめいて、感慨もひとしをということになる。さて、七浦から長崎に寄った



理事
榎原 祥光

竹崎潜 水夫の心意気

果境近くに竹崎漁港がある。最近、ちよつとした縁から竹崎の「蒲原さん」「宮崎さん」という兄弟と知り合いになった。二人は潜水夫である。竹を割ったような性格で曲がったことが大それた。人にだまされようが何しようが、ひたすら信じた道をまっしぐらに突き進むタイプである。

二人の心意気にほれて、しばしばお付き合いをお願いしているが、よくよく聞いてみると、

二人は約二百人とも言われる竹崎潜水夫のリーダー格であった。竹崎潜水夫の名は、全国、いや世界中に名を馳せている。決してオーバーな話ではない。魚貝類の採取はもちろんのこと、難しい港湾工事などになると、彼らの独壇場である。

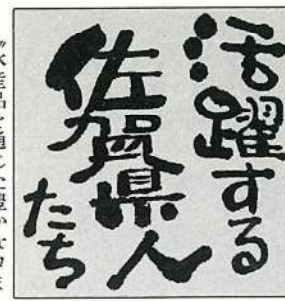
全国各地を渡り歩いているので、実に話題が豊富だ。酒をちびりちびりやりながら、彼らが各地の土産話をおもしろおかしく話してくれるのを聞くのは、とても楽しい。

ところでこの兄弟が、いつになく真剣な顔で「人生最後のご奉公と思つて、この身を日中友好のために捧げたい」と言い出したのである。よくよく聞いてみると、すでに先年、中国の漁業関係の要人に招かれて杭州を訪ね、資源調査も終わっているとのこと。

彼らは彼らの地で貝柱採取の潜水指導をしながら、中国の若者たちに潜水業の真髄を教えるんだと張り切っている。あの真剣なまなざし、心意気があれば、必ずやり遂げられるだろうと思つた。この話を彼らから打ち明けられた時、なんともすがすがしい気持ちに包まれた。竹崎のふるさとが、彼らを育んでくれたのだ。活躍を期待し、ご多幸を祈つてやまない。

福岡に菓子店を開いて六年。ことし二月に新発売したオリジナル商品「むろみの里」が、根強い人気を得て地域の話題になっている。「一度食べたら忘れられないようなお菓子をつくること」。これが多久島さんの夢だった。商標登録も済ませたが、一つの菓子を生み出すのに百万円はかかるという。イメージに合う包装紙を探すため大阪まで足を運んだ。

昭和十七年一月生まれ。唐津



菓子店「むろみの里」経営
多久島謙一郎・千恵子さん
(伊万里市出身)(多久市出身)



業界トップへ躍進

見事な東上りであるが、これはそのまま、博多という一地区の特産品にすぎなかった辛子明太子が、全国に広がっていった過程、軌跡でもある。もっとも、グループの商品は明太子ばかりではない。

日本では毎年九万のタコが水揚げされるが、そのうち一万



菓子づくりに命を

浜田屋では従業員十五人の工場長として働き、「祇園太鼓」を生み出した。四年間を勤め、工場も大きくなった。

多久島の奥さんの実家もお菓子屋さん。オシドリ夫婦の菓子づくりの中から、人気の「むろみの里」が誕生したのだ。

「今は何でも値引き競争の時代ですが、私は値引きしないでも売れるお菓子を作りたいと考えています」。多久島さんは開店時の思い出を語る。「二日間七十万円も売り上げてしまったんです」。

ぜひとも県人会員の方にも賞味していただきたい。



昭和商事石油株式会社

代表取締役社長 金子 宜嗣
代表取締役専務 高田 省三

本社／福岡市中央区大手門2丁目3番7号
TEL 092-714-3111

このごろ 私は

いい髪いたわって

大坪 加代子さん
(佐賀市)

理美容の業界は、今、大変な過当競争なんです。私は佐賀市高木瀬町の生まれ育ちで、美容師の主人と結婚して十年。小学生の子供二人がおり、三十代も



後半にさしかかりました。

毎日、お客さまの髪を美しくしてあげるのがお仕事ですが、カッコよければいい、流行に乗っていればいい、といった業界の風潮にはいささか抵抗があります。佐賀北高を卒業すると理容師の資格を取って仕事をすることがあったので、髪を質をよくすることにとても気を使いま

近年、白髪（しらがり）、赤毛縮毛の人が多いのに気づきます。シャンプー、リンス、トリートメント剤は髪を傷め、家庭廃水として流した場合も環境の阻害要因となります。私の店ではシャンプーの代わりにせっけん、リンスは酢酸系の酢リンス、トリートメント剤にはオイルローションを使っています。

「それでお客さまは増えていきますか」ですって。増えれば苦勞はないのですがねえ。しかし、こんな気持ちはいつまでも大切にしていきたいと思っています。（美容院リトル東京ヴォーグ経営、南区花畑三三二八大野ビル）

予算獲得に全力を

陣内 孝雄さん
(神崎町)

さあ、師走の風がいよいよ冷たくなってきたと、私たちが燃えなきやならんのです。予算獲得です。政府予算が二十三日にも内示されると、直ちに上京してきます。



九州の公共事業がどの程度の

福岡に資産づくり

多島 哲雄さん
(伊万里市)

金融自由化で変わりました。銀行は証券業務へ本格進出していますし、いろんな金融商品が入ってきて、さまざまな方式の資金調達や運用に神経を使わなければならない時代になってきました。

進む金融の国際化に対処する一方では、地域の中にしっかりと根を下ろした体制づくりをしなくてはなりません。お陰さまで今月九日には交野支店をオープンしました。これでこしは二月の五条支店、八月の前原支店を合わせ三カ店を開くことができ、福岡市とその周辺には十四

カ店の店舗網を整えることができました。来年も新規開店を加えて福岡地区を充実させたいと希望していますが、このような



経済環境ですから、まだ検討が必要ですね。

支店内には新規融資開拓担当者専任で置いて、思いきりやらせています。支店長としての仕事は大きく分けて三つあると考えています。一つは銀行の資産づくり、つまり取引先の新規開店をして、次代のためによいタネをまいておくこと。二

つめは人材の開発、再発掘と育成。三つめは的確でスピーディーな事故処理だと思っています。福岡でみなさんの佐賀銀行が頑張っておりますので、どうぞご利用下さい。（佐賀銀行福岡支店長、中央区黒門七一五）

旅行の相談は私に

山下 信一さん
(唐津市)

日ごろは何かとお世話になってます。秋、紅葉の行楽シーズンは、ただただお客さまに満足いただけるよう手配、送客に懸

命でした。秋口はまったく週末ごとに雨もようで、お客さまに気の毒でハラの立つ思いでした。忘年ツアー、新春ツアーの季節が来たいました。会員のみなさん、旅行に関することは何でも結構です。ご一報下されば喜んでお手伝いさせていただきます。（昭和バス旅行社福岡営業所次長、前原町香力七六一二八）

県人を一人誘って

白浜 俊治さん
(鹿島市)



祐徳神社の近くで育ちました。三十六年に福岡に出て七年間会社勤めのあと独立しました。二十七歳でした。冷暖房や給排水工事が主体ですが、最近では節電

大濠公園は市の宝

山本 茂樹さん
(佐賀市)

早いものです。助役に就任したのが昨年の十二月二十二日です。それから、もう一年たったんです。

今、私は福岡をきれいな街にすることで頭がいっぱい。大濠公園を市民、県民の宝として、県と協議しながらきれいにしたいと思っています。また六十四年春に始まるアジア太平洋博覧会に照準を合わせ、県都心としての体系、特に高速道路や海上



周辺、インターチェンジとを結ぶアクセス道など道路網整備に力を入れたと考えています。福岡の街をきれいにするため

このごろ 私は

には、来年は景観条例をつくりたいし、駐輪条例設置、植樹の推進などですね。私は大学（九大土木工学科）を卒業後は、六年前に建設省福岡国道工事事務所長として帰ってくるまで九州とは離れていました。しかし、その後、九地建道路部長、企画部長と変わり、助役となりましたが、幸いにもずっと福岡市に住むことができました。これまでに佐賀には縁がありませんでしたが、その分、県人會員のみなさんにとっても第二のふるさとである福岡市のために努めたいと思っています。

健康管理のために半年ほど前からテニスを続けていますが、上達しない代わりに少しスマートになってきました。快調です。（福岡市助役、

融資の相談どうぞ

平松 嘉信さん
(佐賀市)

福岡で仕事をするのは初めてです。博多区綱場町の大通りにある佐賀相互銀行福岡支店に七月に着任しました。

佐賀から中央大に進み、三十二年入行。唐津、多久、嬉野支店を回ったあと、武雄、唐津、鳥栖支店長を務め、本店融資部次長から福岡へやってきたわけ

です。妻と三男（高校生）を佐賀市本庄町の自宅に残しての単身赴任。趣味は読書とゴルフ。



唐津ゴルフ場の會員ではあるのですが、腕の方は付き合ひ程度なんです。私もぜひとも県人会に仲間入りさせてもらいたいと思います。また、融資のご相談などお気軽に声をかけて下さい。（佐賀相互銀行福岡支店長、

佐賀んもん

寺井 辰雄さん
(塩田町)

このごろ思うことを一つ。私は終戦までの四年間、在上海県人会に所属したお陰で郷土、同窓の方々にお世話になったありがたい思い出があります。

実は先般、テレビと新聞で在上海福岡県人会記念祭を見て、感動しました。考えますと、今



日のようなハイテク時代、シラケ世相の中にあつて、県人会の存在はますます評価されるものと思います。数万人といわれる在福岡佐賀県人の各々の心は、すばらしい。佐賀んもん”のよしみで結ばれていると思います。

金子新会長となつて六年。東京、大阪にも負けない、立派な県人会となつていてることを思うにつけ感謝にたえません。（茶舗・陶芸、

スタンドへどうぞ

井上 健司さん
(唐津市)

秋から冬。おつむの方が心配なきようこのごろです。決算期を終えてホッとひと息。ゴルフのハンディ12を目指し、現在調整中です。今月、西公園にガッリンスタンドが全面改装オープンしました。一度お立ち寄り下さい。お待ちしております。（昭和石油常務、

県人会で広がった

鳥越 善悟さん
(唐津市)

私は福岡市佐賀県人会に加入して四年になります。営業面で多くの方とお会いしますが、同県人の方が意外に多く福岡市と

近郊に在住しておられ、お陰で



お付き合いも広がり、業務に大変なプラスとなっています。

私は無性に海釣りが好きですが、今は仕事に忙しく、思うにまかせません。早いうちに一度、と思っています。（昭和商事石油福岡支店長、

福岡県人ほやほや

高津 博之さん
(佐賀市)

祐徳タクシーは、六十台が福岡市内を走っています。またタクシー以外に自動車整備事業も行っています。

二十六年佐賀西高、三十二年早大法学。しばらく大蔵省の外郭団体に勤め、祐徳自動車に入社しました。企画、人事、営業所長、旅行部長を経験し、福岡県人になったばかりです。よろしく。（祐徳自動車福岡事業所長、



武内さんの発明好きは、その世界でつとに有名だ。昭和三年からこれまでに取得した特許、実用新案、意匠登録は合計一八八件にも上り、福岡県内でも一、二位を争う発明家。最近、考案したものを紹介すると、ひもがぶつかないで、二つの飾りをつけたひもネクタイ。写真のように、下飾りは固定、上飾りは上下に移動させることができ、飾りには宝石などをあしらって豪華なものにすることもできる。意匠登録出願中。

佐賀市出身、旧制佐賀工業高卒。ことし九月、八十歳を迎える。



竹内良治氏

特許188件の発明家

だが、発明意欲はますます盛ん。「よく人から発明相談を受けたります」とニコリ。

武内さんは、昭和三十七年まで安川電機製作所に勤務。スイッチなどの設計に携わった。その後、福岡市の坂本電機製作所、正興電機製作所で開発部門を担当していた。現在は発明同好家の集まりである福岡発明研究会の会長を務める。

「思い出深い発明といえば、昭和十八年九月、当時の商工省技術院から防弾型差し込み接続器の試作で一万三千円いただいたことですね」。その後、この接続器はJIS（日本工業規格）に認定されたというから、大変な発明だった。三十三年には黄綬褒章、五十一年には勲六等單光旭日章を受章、発明家としての勲章は数えればきりが無い。

佐賀工高同窓会福岡支部の支部長をつとめ、九月には八仙閣で長い間途絶えていた同窓会の再開第2回同窓会を開いた。発明考案のほかにカメラも六十一年のキャリアを持ち、先ごろからワープロも始めたという。



戦友へ鎮魂の書

永倉さんが出版

県人会名誉会長の永倉三郎・九州電力会長（七五）が、七十余に及ぶ戦友への思い出やエピソードをつづった回想記「無我の人生」中国・ビルマ従軍編」を発刊された。「多くの戦友が死んでいった。みな自分の死によって、日本の平和ががなわれ、と信じて死んだ。日本は繁栄し、国民は平和を享受しているが、今、戦争は風化しようとしている。これは戦友への鎮魂の書です」と語る永倉会長。

永倉会長は昭和十三年から三回召集された。主計として従軍した中国、旧満州、ビルマの戦場でのさまざまな体験と、繰り広げた悲喜こもごもの人間ドラマ。

「私は日記をつける習慣を持たないで、すべて記憶をたぐって書いた。忙しくて一日一行という日もあったが、気が乗ると一気呵（か）成に書いた。特に事実には忠実に書くことを心掛けた。ましてフィクションはない」。西日本新聞社から出版。限定五千部。定価二千三百円で福岡市内の書店にもある。

また永倉会長は、昭和九年に九州電力の前身である東邦電力に入社してから五十年を迎えたこともあって、現在は続編の「電気事業編」を執筆中。

私の履歴書

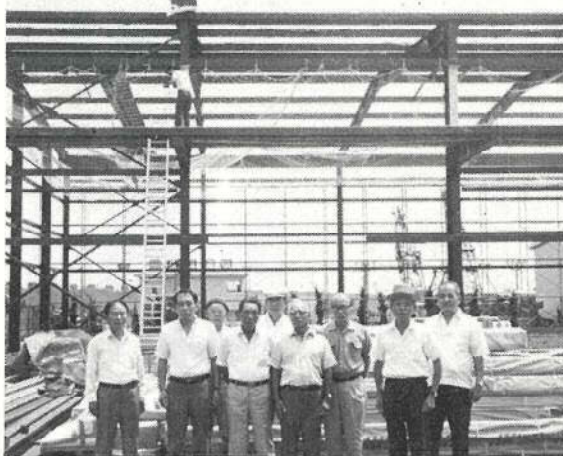
明治四十四年一月十五日生まれ、三養基郡三根町出身。鉄工所を築き上げ、同郷人とともに県人会を育ててきた。明治一六正一昭和の三代にわたる波乱の履歴である。

昭和六年、実業専修学校英数科卒業。毎年、学校跡地内にある「一条」において同窓会が開かれていた。



マシンのスタートを切る。昭和九年五月、大阪へ修業のために上り、一年間、各工場を転々とした後、爪生製作所に落ち着いた。同工場の永富工場長に認められ腕を磨いて十四年一月、博多に帰って東洋空機に入社した。東洋空機は永富工場長が社長であった。しかし、入社わずか二カ月で西原鉄工所に舞い戻ることになる。

中山鉄工所社長 県人会理事 中山 政一氏



昭和十六年、第二次世界大戦がはじかると、西原鉄工所は航空機工場になった。技術の発揮しどころだった。機械課長に就任すると、学徒や女子挺身隊員の指導に明け暮れた。

終戦。二十一年、工場は西原自転車工業として発足したが、三年後には解散に追い込まれた。この年の九月、中山鉄工所は設立された。プリジストンの下請けなどを行っていたが、三十五年にはグラビヤシリンドラーに転向、昭和四十一年に現在地を買収、今日に至っている。

県人会の原点ここに

同郷県人の親睦団体「十日会」にも二十五年前に入会し、育ててきた。

十日会は今現在十二人。これは今日の福岡市佐賀県人会の底流をなすものだ。今、十日会の代表は原常任理事だが、二年前までは中山さんが務めていた。当初から親睦が目的で、博多地区の県人会として生まれ、各家庭を回っては家族ぐるみの付き合いで思い思いに集まっていた。会費の一部は当日の飲食代、旅行積み立てをはじめ、楽しみの宝くじ購入にも充てていたから面白い。

ことし四月からは家庭回りをやめて、外に親睦会場を移した。会員も年を取ったからである。一方、婦人部は「十五日会」という組織を持っており、会費は十日会でめんどろ見ている。ことし夏にも古湯温泉へ。一泊二日の旅が好評だった。

ともかくも県人会の「元祖」である十日会が、今もこうして和気あいあいと続いていることは喜ばしい。中山さんをはじめ原さんらの努力によって育ってきたことを思えば、ここに県人会の原点があるようにも思える。中山さんは「県人会の中に経営勉強会などを中心に青年部や婦人部が育ってほしい」と最後に語った。



専用のフルファブリックシート採用
スプリンターセダン4ドア
1300リビエールサルーン



12VALVE FF1300

専用のセミファブリックシート採用
スターレット ソレイユ

TOYOTA
AUTO

トヨタオート福岡株式会社

本社 福岡市博多区竹下2-2-31 代表 (092) 411-5511

郷土の香りを佐賀新聞で



郵送します

購読料：1800円

郵送料：840円

計 (1ヵ月分) 2640円

詳しくは 佐賀新聞福岡支社へどうぞ
(☎751-2648)

ふるさとを離れて何年ですか。遠い昔のことになった人、これから新天地の福岡で頑張ろうと意欲を燃やす人。いろんな人がいます。しかし、ふるさとへの便りは折りにふれ、心の励みとなります。あなたのふるさとの郷土紙「佐賀新聞」で、郷土のニュースと変わりゆく姿を知りませんか。郵送で一日遅れですが、カラー写真もふんだんにちりばめてふるさとの香りが届きます。

新会員ご紹介

(敬称略)氏名 連絡先(電)
電話番号、職業 出身地の県

桧垣 弘之

富永 隆弘

▽西日本銀行▽佐賀市

▽セ

ネラル貿易▽北波多村

押方 守

☎セネラル貿易▽多久市

山浦 文雄・吉田 洋

本交通観光社▽唐津市

小林 智

▽ライオン薬局▽三

日月町

稲益 正清

▽全日警▽上峰村

竹内 照和

▽渡辺印刷▽川副町

高津 博之

勤務先
▽祐徳自動

車▽佐賀市

会員のみなさんの投稿、作品出品を お待ちしております

会員の人事異動や親睦のつどい、慶弔などをご連絡下さい。また、地元や職場での面白いニュースについても一報下さい。楽しい紙面づくりのために、ぜひともご協力をお願いします。

一方、ふるさとについて知りたいこと、広報委員会で特集してほしいこと、紹介してほしい人物など編集に希望がありましたらお待ちします。「むつごろ」編集のスタッフが直接取材して紙面で紹介するか、会員のみなさんご自身の取材、執筆も歓迎します。

また、「むつごろ」で会員の相互交流を図りましょう。随想、

中川 和夫

▽日立リース九州▽佐賀市

多久島 謙一郎

▽製菓業▽伊万里市

大澤 一敏

▽電気店経営▽相知町

釣り自慢、レジャー紀行文、短歌、俳句、子供や孫の作品、サークル仲間づくりなど、なんでも歓迎します。絵、書などは写真添えて下さい。

「このごろ私は」の欄は、近況報告の欄です。自己紹介、仕事の内容などにも簡単にふれて、あなたにとつての最近のトピックスを二、三十行にまとめて投稿して下さい。住所、氏名、勤務先・肩書、年齢、電話番号を記入の上、顔写真や関係写真を添付して下さい。一人でも多くの会員の方を掲載し、会員交流の場としていきたいと思っています。宛て先は〒811-0106 福岡市中央区天神四丁目一六 昭和セントラルビル 県人会事務局

編集デスク

とうとう師走のあわただしい中に「むつごろ」を発行することになりました。今号から「このごろ私は」を新設、みなさんの近況を紹介していきます。多くの方に登場願いたいと思います。多くの方が、うまくいきません。長文は外させていただいたケースもあります。ご容赦下さい。

また今回は、堅粕支部の市川さんから若い人に県人会加入を呼びかける投稿をいただきましたが、編集の都合上、次回分に回させていただきます。

会報づくりには佐賀新聞社から記事、写真の提供を受けました。みなさんの寄稿を待っています。(広報委員会)

会報 むつごろ

昭和 60 年 12 月 20 日 発行
福岡市佐賀県人会
(発行責任者 溝上 嘉幸)
福岡市中央区天神 4 丁目 1-6
昭和セントラルビル内(〒810)
☎ 092-7611-8253
制作 (有)タナカ製本印刷所
☎ 092-7112-2552